

子どもの成長を願って

すこやか  Growth

今、子どもたちは!? ～400字作文応募作品と 体験作文について～

町青少年健全育成推進協議会事務局
(生涯教育課内) ☎ 32-6193

青少年健全育成推進協議会の事業
のなかに「400字作文」と「体験
作文」の募集があります。

400字作文は、町内の小学6年
生と中学1年生を対象に募集するも
のです。

体験作文は、町内の小学6年生と
中学2年生、町内にある県立学校2
年生を対象に募集するものです。

今年度は「400字作文」は例年
通り募集できましたが「体験作文」
については募集できませんでした。

新型コロナウイルスの感染拡大防止
のための学校休業が続いていたこ
と、また、多くの人たちに集まって

いただく発表会を実施することが難
しいと判断したためです。

次に、400字作文から、児童・

生徒が、今どんな事を考えているか
について紹介します。

400字作文から

小学生も中学生も、多くの子ども
たちが「家族」や「友達」、「あいさ
つ」のことを綴る中で、今年は、「新
型コロナウイルス感染防止」や「今
の時間を大切に過ごしたい」という
内容のものが多く見られました。

通常ではない今の生活をしっかりと
と見つめ、家族みんなで協力し、工
夫しながら日々を大切に過ごしてい
る様子がうかがえました。

※「400字作文」の一部は、広報
紙の7・11月号に掲載しています。

来年度からの体験作文について

本年度募集できなかった「体験作
文」については、その発表会を昨年
度までは秋に実施していました。そ
して、本年度からは、年度末開催の
「青少年健全育成の集い」の中で発
表することが決まっていました。従
いまして、来年度からの体験作文の
発表は年度末の「青少年健全育成の
集い」の中ですることになります。

子ども達は、私たち大人が考えて
いる以上に、物事を深く見詰め、真
剣に考えていることが感じとれま
す。私たち大人は、その思いや願い
をしっかりと受け止め、子どもたちの
健やかな成長を見守っていききたいも
のです。

今やろう！ 防災アクション



Vol.27

図 防災課安全防災係 ☎ 34-2059

「マイ・タイムライン」を 作ってみましょう

「マイ・タイムライン」とは水害に備えて、前もっ
て自分のとるべき行動を整理し時間軸にまとめたオリ
ジナルの避難行動計画です。

家族構成や生活環境に応じて「いつ」「何を準備して」
「どのタイミングで」「どこに逃げるか」が明確となり、
いざという時にあわてずに行動することができます。

災害への備えとして、ぜひ「マイ・タイムライン」
を作ってみてください。



注意点

洪水は自然現象ですので、マイ・タイムラインで想
定したとおりに進行するとは限りません。台風の進み
方や雨の降り方、気象警報の発表や避難情報の発令な
どは毎回異なりますので、次の注意点をふまえて行動
してください。

- ①あくまでも行動の目安として認識する。
- ②河川情報、気象警報、避難情報などをこまめに収集・
確認する。
- ③収集・確認した情報をもとに、マイ・タイムライン
を参考にして、臨機応変に防災行動の実行を判断す
る。

※「マイ・タイムライン」の参考様式はホームページ
にも掲載していますので、参考にしてみてください。



若者に広がる「モノなしマルチ商法」に注意!

■ 住民保険課戸籍住民相談係 ☎ 34・2087

全国の消費生活センターなどでは、

ファンド型投資商品や副業などのサービスに関する「モノなしマルチ商法」の相談が、20歳前後の若者で増加しています。友人などから、暗号資産（仮想通貨）や海外事業への投資などの儲け話をされ「人を紹介すれば報酬を得られる」と勧められ契約したが、実態や仕組みがよく分からず、事業者に解約や返金を求めても交渉が難しいという事例が多くみられます。

特徴と問題点

1 契約のきっかけは

友人・知人からの誘い

同級生や職場の同僚・先輩、SNSの友人・知人などから「会わせたい人がいる」「セミナーに行こう」と誘い出され、投資やビジネスなどの儲け話を持ちかけられる。別の勧誘者が同席し、投資家や経営者としての成功話などをして「将来に不安はないのか」「今やらないとだめだ」と興味を持たせようとする。

2 人を紹介すれば報酬を得られることが強調されるが、儲け話の実態はよく分からない

具体的な商品がなく、仮想通貨や海外事業の投資などで儲かると勧誘されるが、儲かる仕組みはよく分からない。「人を紹介すれば報酬を得られる」と儲かることばかり強調され、契約内容に関する具体的な説明や書面などが提供されない。

3 友人・知人から勧誘されると断りにくく、借金をしてまで契約するケースも

友人などから勧誘されると「今後もし仲良くしたい」「断ることで関係を悪くしたくない」といった心情から断りにくい状況になる。複数の人に囲まれ、長時間勧誘され契約してしまう。「お金がない」と断ると「すぐに元が取れる」などと言って、消費者金融などで借金させ、口座への振り込みや現金の手渡しをさせる。

4 解約しようと思っても連絡先が不明確で交渉が困難

人を紹介できず、説明されたように稼げない、悪い評判を知って不安になったなどの理由で解約や返金を

求めている「今やめるのはもったいない」などと断られたり、勧誘者と交渉しようとしても、連絡が取れなくなったりすることもある。

アドバイス

- ① 実態や仕組みが分からない「モノなしマルチ商法」は契約しない。
- ② 友だちや知人から勧誘されても、きっぱりと断る。
- ③ 安易にクレジットカードでの高額決済や借金をしない。
- ④ 不安に思ったり、トラブルになったりしたときは、消費者ホットライン、188に相談する。

消費生活相談

商品やサービスに関する相談

日時 毎週火・金曜日
(祝日、年末年始を除く)
午前10時～午後3時
担当 消費生活相談員
相談方法 電話
☎ 32-2901 (内線174)

Pick UP 町公式Instagram



田原本町公式Instagramの10・11月の投稿から、広報担当者イチ押しの写真を紹介します。



▲コンニチハ! グアテマラの織物からひよこっとなってきました



▲スケートボード練習中... 真剣に打ち込む姿はカッコいいですね~



▲神社の後ろにでっかい木が! 圧倒的ですね...

人、モノ、風景、イベントなどを「#たわらもとfun」をつけて投稿しています。

右のQRコードからフォローをお願いします。

